

シリーズ 石見銀山^{④3}

県指定史跡金森家主屋の保存修理工事竣工

平成31年3月、島根県指定史跡「石見銀山御料郷宿泉屋遺宅金森家」の保存修理工事が、4年の歳月を経て竣工しました。金森家は、かつて泉屋川北家が石見銀山御料の中心地として栄えた大森町で、酒造業を営みながら町年寄や郷宿などをつとめた商家です。屋敷規模もさることながら、嘉永3年(1850)建築の主屋は大森町で最大の商家である重要文化財熊谷家住宅に次ぐ規模を誇る建物で、昭和49年には島根県指定史跡に指定されています。

築後約170年が経過した主屋は、シロアリによる蟻害がひどく柱や梁の腐朽が確認されたほか、建物が大きく傾いた状態であったため、保存修理工事は屋根瓦や土壁、一部の柱や梁を解体する「半解体修理」により行われました。解体中には、柱の柄(ほぞ)や足元に書かれた「柱番付」も確認でき、棟札や板図(建築当時の設計図)から建築当初の構造・規模が良好に残っていることが明らかになりました。

また、保存修理工事にあわせて行われた各種調査でも様々なものがみつかりました。発掘調査では宝永3年(1703)に建てられたとされる前身建物の遺構や、地鎮具、酒造の釜場などが発見されました。また襖の裏貼りには約900点もの古文書が確認され、17世紀前半の石見銀山に関する文書もみつかると、今後の調査研究が待たれます。

平成の大修理が完了し、令和の時代へと受け継がれた金森家。竣工後は住まいとする傍ら、大森町での催しにあわせて内部が一般公開されるなど、石見銀山の歴史を物語る文化財のひとつとして、その役目を果たしています。

※金森家の保存修理工事は島根県、大田市及び、石見銀山基金の補助金を活用して実施されました。

竣工後の金森家主屋



【お問い合わせ先】 大田市役所石見銀山課 ☎0854-83-8133

大田市は、ユネスコの「平和と人権尊重」の精神に基づき、世界遺産「石見銀山遺跡とその文化的景観」の保全と活用をすすめています。

第71回 全国植樹祭しまね 2020 開催日の決定について

令和元年8月7日に開催された公益社団法人国土緑化推進機構(理事長 佐々木毅)の令和元年度第1回通常理事会において、第71回全国植樹祭の開催日が令和2年5月31日に正式決定されました。

また、植樹祭への一般参加者を募集しています。募集期限は11月29日までとなっております。申し込み方法は公式ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ】
大田市役所産業振興部森づくり推進室
☎0854-83-8178

大田市観光PR動画 「フニクリ・フニクラ大田市版」が完成



動画リンク
QRコード

オペラユニット・ザ・レジェンドが歌う観光PR動画が完成しました。市の魅力が詰まった歌詞になっています!大田市公式Youtubeチャンネルにて公開中です。

【お問い合わせ】
大田市役所産業振興部観光振興課
☎0854-88-9237